

【9/23 ゼンリョク音楽祭に寄せて】

母校創立 100 周年記念合唱団

発起人 市原義国(高 18 期)

創立 100 周年の一大イベントとして、OB 在校生が一体となった音楽祭が開催されることはこの上ない喜びです。この 100 周年記念合唱団は今年 3 月に企画され、それから団員集めのチラシを作成して動き始めました。6 月の時点で 55 名の参加者に達して練習を開始しました。母体になったのは 30 年間活動を続けている牧陵合唱団ですが、団員減少で 16 名まで落ち込んでしまい、何とか大合唱団として今回のイベントを盛り上げようとスタートしました。

そもそも牧陵合唱団自体が 30 年前の母校 70 周年を記念して立ち上げられた合唱団で、イベント終了後に 30 名ほどのメンバーが残って活動してきたものです。30 年の時とともに高齢化が進み、今は半数の団員となりました。

そこで 30 年前と同じ運動を起こして約 40 名のメンバーを加えることができました。当初は正直なところこれほど大勢の方たちに参集していただけると予想していませんでした。母校の合唱部の歴史は三高時代にさかのぼります。時代により浮き沈みはあったようですが、特に 1960 年代後半や 1980 年前後の時代には、活発な活動で NHK コンクールでも上位に入賞しております。残念なことには、時代を隔てた縦の繋がりが希薄で、今回このような記念合唱団への呼びかけで実感しております。

しかし、合唱の良さというものは、時と場所をかえても必ず歌える場所があることです。今回参加された方たちの殆どが何処かの合唱団に所属されています。できれば牧陵合唱団へもと思うところですが、合唱団によって扱う曲やレベルもまちまちです。とにかく今回 4 ヶ月間共に練習することで喜びを分かち合いたいと思います。

今回音楽祭で歌う曲は「水のいのち」(高野喜久雄 作詩、高田三郎 作曲)です。1964 年に初演された名曲です。100 周年に向けて水が雨、川、海と変遷していく様を壮大に歌いあげます。

最後に、合唱団の編成バランス上(特に男声が小人数)、同窓生以外の方たち 10 名にも賛助参加していただきました。皆さまのご理解をお願いする次第です。



7/14 第 3 回目の練習風景。
於、横浜市社会教育コーナー
(磯子)